

まちづくり交付金 事後評価シート  
JR神領駅周辺地区

平成20年12月

愛知県春日井市

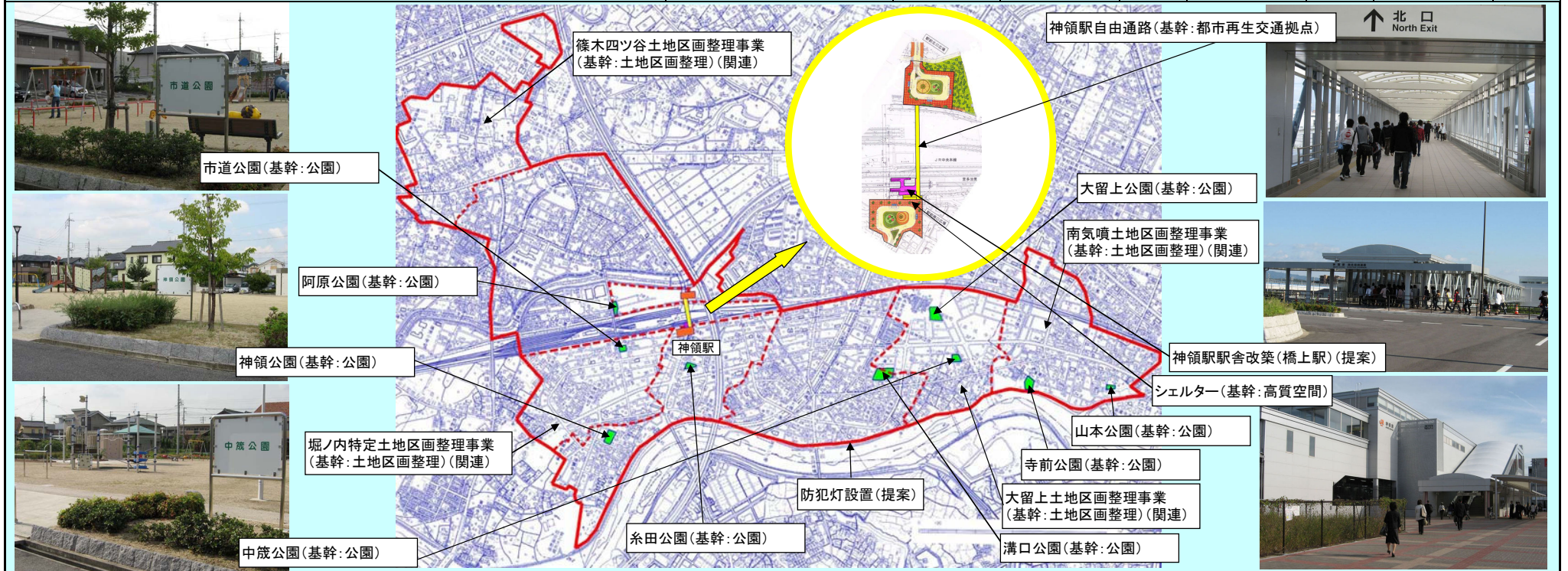
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	愛知県		市町村名	春日井市		地区名	JR神領駅周辺地区			面積	354ha		
交付期間	平成16年～平成20年		事後評価実施時期	平成20年度		交付対象事業費	3,243百万円	国費率	0.341				
1)事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	公園(神領公園、山本公園、糸田公園、市道公園、阿原公園)、高質空間形成施設(シェルター)、都市再生交通拠点整備事業(神領駅自由通路)、土地区画整理事業(南気噴、堀ノ内、篠木四ツ谷、大留上)										
		提案事業	地域創造支援事業(神領駅駅舎改築(橋上駅)、防犯灯設置)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	土地区画整理事業(神領)			削除/追加の理由			残事業を精査した結果、基本事業費によりまちづくりの目標が達成可能であるためとりやめ。			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響	影響なし
		提案事業	なし										
	新たに追加した事業	基幹事業	公園(中茂公園、溝口公園、寺前公園、大留上公園)			地区における良好な住環境、地域の防災性・安全性の向上に資するため追加			公園整備が可能となり、避難箇所の面積の増加が見込まれる。数値目標を223haから242haに上方修正。				
提案事業		なし											
交付期間の変更	当初	平成16年～平成20年		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
	変更	なし											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	神領駅利用者数	人/日	8,610	H14	10,000	H20		18,173	○	あり なし	「神領駅自由通路」整備や「神領駅駅舎改築(橋上駅)」整備と「各土地区画整理事業」との相乗効果により、予想を上回る乗降客数となった。	平成21年6月頃
	指標2	居住者数	人	11,182	H15	12,000	H20		15,045	○	あり なし	区画整理事業の進捗状況にあわせて宅地造成も順調に進み、それにあわせて居住人口が予想を上回る増加となった。	平成21年4月頃
	指標3	避難箇所の増加	ha	167	H15	242	H20		242	○	あり なし	区画整理事業の進捗にあわせて公園整備を行ったことにより、整備計画上の避難箇所の確保ができた。	平成21年4月頃
指標4	犯罪件数	件数	1000人当たり10.7	H15	1000人当たり9.6	H20		1000人当たり1.9	○	あり なし	地区内で「くらがり診断」を実施し、防犯上好ましくない箇所に防犯灯等を設置することにより、犯罪件数が予想を上回る減少となった。	平成21年4月頃	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況	地区内で住民主体となる「くらがり診断」を実施し、防犯灯等を設置することにより、地区内の防犯に対する意識が向上した。												
5)実施過程の評価	実施内容												
	モニタリング	実施なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
	住民参加プロセス	市民主体である「安全なまちづくり協議会安全活動推進部会」の活動の一環として「くらがり診断」を実施する地区を選定し、当該地区の区、町内会で地区内をまわり、防犯灯等の設置箇所を検討する。	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
	持続的なまちづくり体制の構築	実施なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
今後の対応方針等													
今後も同様の方法で継続していきたい。													

## 様式2-2 地区の概要

JR神領駅周辺地区(愛知県春日井市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
大目標 市の将来像を「健やかな暮らしに活力あふれるまち 春日井」として、安全で快適に暮らせるまちづくりを基本目標とし、次の施策を推進する。 目標1 交通結節点の整備改善による利便性向上 目標2 良好な居住環境による人口定着 目標3 地域の災害や犯罪等に対する安全性の向上	神領駅利用者数	単位:人/日	8,610 H14	10,000 H20	18,173 H20
	居住者数	単位:人	11,182 H15	12,000 H20	15,045 H20
	避難箇所の増加	単位:ha	167 H15	242 H20	242 H20
	犯罪件数	単位:件数	1000人当たり10.7 H15	1000人当たり9.6 H20	1000人当たり1.9 H20
		単位:	H	H	H



まちの課題の変化

- ・「神領駅自由通路」整備や「神領駅駅舎改築(橋上駅)」整備と駅周辺の「土地区画整理事業」により、駅の利便性が向上した。
- ・地区内の土地区画整理事業の進捗に伴い住環境が整備され、居住人口が増加した。
- ・地区内の土地区画整理事業の進捗に伴い公園が整備され、避難箇所の確保ができ防災性の向上がみられた。また、「くらがり診断」を実施し防犯灯等を設置することによりくらがり解消され、地区内の犯罪件数が減少し明るく安全で住みよいまちになった。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・地区内の土地区画整理事業の整備を推進し、宅地造成による居住環境の整備の進捗を図る。
- ・地区内には、未整備の公園があと8箇所残っており、住民参加によるワークショップにより整備方針の検討が必要となる。また、地区内の住民の交流を図る機会を設けていく。
- ・災害時における避難箇所の確保を行なうために、地区内の公園整備の進捗を図る。
- ・地区内の土地区画整理事業の進捗にあわせて、居住人口も増加し、地区内の犯罪件数の増加を抑制するために防犯灯等の設置を検討する必要がある。